9
2026
September
No117

議会だより

おおやまざき







町を創る
町民パワー







特集

町民に開かれた身近な議会をめざして　～4年間のとりくみ～

特集

町民に開かれた身近な議会をめざして ～4年間のとりくみ～

議会では、平成26年9月に制定した「議会基本条例」に基づき、情報公開、透明性の向上、町民参加など、町民に開かれた議会をめざし、議会改革に継続的に取り組んでいます。
来たる10月23日で、現在の議員の4年間の任期が終了します。そこで、今期の議会が行ってきた議会改革の取り組みをご紹介します。

本会議、委員会の動画（YouTube）録画配信スタート

配信実施にむけて、精華町議会、向日市議会に視察も行い、本会議は令和６年９月議会から、委員会は令和８年６月議会から配信を始めました。(※)
７月19日現在で、チャンネル登録数73人、視聴回数6,224回です。

(※)本会議…一般質問、議案に対する賛成・反対討論、採決など
委員会…各議案についての議員からの質問、行政側の回答などの審査、各議案への賛成・反対討論など

住民の声がカタチに
平成26年、令和３年、令和５年に提出された住民さんからのオンライン配信を求める陳情が実施につながりました

YouTube配信はこちらから





タブレット端末導入

令和５年度、各議員へのタブレット端末の貸与を開始しました。
現在の活用状況は下記のとおりです。

ペーパーレス化
- 議事日程次第や審査報告書など簡易な文書についてはペーパーレスに
- 議案、資料、請願書などは紙媒体との併用

効率化
- 資料配布の迅速化、自宅での受け取り可能
- 議員間での情報共有、連絡機能

遠隔会議機能
- 遠隔会議を可能とするアプリ導入済み

※コロナ禍を経て、感染症拡大時や育児・介護等と議会活動の両立のためなど、議場に参集しなくても議会に出席できる条件整備が必要との認識が全国の議会に広がっています。なお、現行法上、本会議へのオンライン出席は認められていません。



次のページも
【特集】町民に開かれた身近な議会をめざして

委員会議事録のホームページでの公開を開始

令和６年６月議会に、住民さんから提出された「委員会等会議録のインターネット公開を求める陳情書」を賛成多数で採択。
７月19日現在、令和７年６月議会の委員会会議録を公開しています。それ以降の会議録も順次公開します。

会議録を見るには…

①大山崎町ホームページトップページの「おおやまざき町議会」をクリック
②「町議会本会議会議録・委員会記録」をクリック
③「委員会等の記録」をクリック
④最下部の「会議録検索システム」はこちらから開いてご覧くださいをクリック
⑤会議録検索システム

①



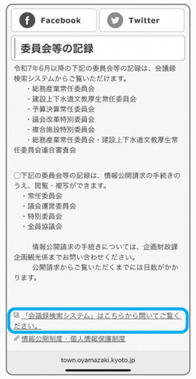
②



③



④



⑤





陳情・請願提出者による「趣旨説明」の仕組み導入

令和６年12月議会より導入。令和８年６月議会までで、１件の請願、５件の陳情において、提出者から希望があり実施しました。
陳情、請願の委員会での審査にあたり、提出者より直接その趣旨を説明いただき、議員からの質問にも答えていただきます。10分間の限られた時間ではありますが、陳情、請願の趣旨をより正確に、深く把握して審査に臨むことができます。また、住民さんが、議会に参加できる点で、「開かれた議会」の具体化の１つでもあります。



趣旨説明をされた方からのコメント

ひとり親家庭の状況について、
議会として、直接聞いていただけたことが、
大変ありがたかったです。





令和６年度より「議会報告会」開催スタート

令和６年度より、新年度予算を決定する３月議会、前年度の決算を審査する９月議会について報告する「議会報告会」を開催してきました。

これまでの４回の開催で、延べ78人のみなさんにご参加いただきました。

住民のみなさんに議会について知っていただくと同時に、みなさんからご意見をお聞きできる貴重な場として、今後も続けていく予定です。

参加いただいた方から、「参加者が少なくて残念！もっとアピールを！」とのご意見もいただいています。

議会改革委員会における議論では、参加者を増やすための取り組みとして、各議員が知り合いにお誘いの声かけをしたり、議員みんなで街頭アピールしたりすればよいのでは。とのアイデアが出されました。





「大山崎町議会と町民との懇談会」を４回実施

〇公民館複合化施設案の図書室について（大山崎町ライブラリーフレンズ）

〇天王山の山頂近くにバイオトイレを設置することについて（天王山にバイオトイレをつくる会）

〇中学校給食無償化について（住民有志）

〇複合化施設早期実現について（住民有志）

※「町議会と町民との懇談会」は、運営ルールについての議員間の調整が整わず、現在、申し込み受付を休止しています。

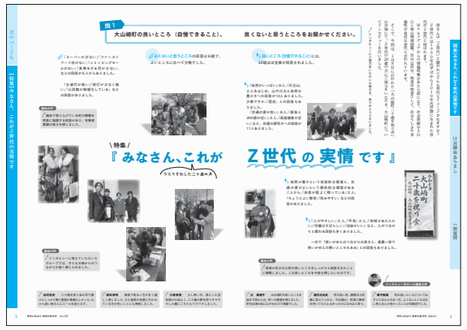


「議会だより」に町民の声を！
アンケート＆インタビューに出かけました！

「見てみよう」と思える「議会だより」とする１つの方法として、町のみなさんに誌面に登場していただきました。

アンケートでは、「議会だより」そのものについての感想や、ご意見をお聞きしたところ、「図や写真を多く使ってわかりやすい」とのうれしい声のある一方で、存在を知らない方も……。紙面の工夫と同時に町公式ラインの活用などアピールも必要です。











多様な住民が議員に！
～議員報酬の改定に向けて～

全国町村議会議長会「議員報酬等のあり方最終報告」（H31）では、議会改革を地域民主主義の実現を目指すものと捉え、多様な住民が議員をめざしやすい、活動しやすい条件整備として、議員報酬を位置づけています。

こうした観点から、大山崎町議会においては、議員報酬の引き上げが必要であることが、全議員の共通認識となりました。そこで、再三、町長に「特別職員報酬等審議会」の開催を要望してきたところ、ようやく、今年度に「審議会」が開催される運びとなりました。

議会としては、選挙の２年前、遅くとも１年前には周知出来るように準備を進めるよう求めていましたが、今回はそのスケジュール感を逸することになったのは非常に残念に感じます。具体化にむけては、改選後の議会に引き継ぐことになります。

次のページは
6月議会あらまし

6月2日から6月19日までの18日間にわたり、町長から提出された16件の議案を審議しました。

季刊議会

6月議会あらまし
（令和８年第２回定例会）

議決結果は
こちらから

会議録は
こちらから



複合施設建設について（第29号議案 令和８年度大山崎町一般会計補正予算（第１号））

本議案は、複合化施設整備事業に係る予算を含む補正予算として、令和８年５月臨時会に提出されました。しかし、事業内容や財源計画などについて更なる審査が必要であるとの判断から継続審査となり、閉会中に予算委員会において審査を行いました。

その後、令和８年第２回定例会初日に予算委員会の審査結果が報告され、本会議において採決の結果、原案のとおり可決しました。

また、本議案の可決にあたり付帯決議が提出され、賛成７人、反対４人で可決しました。付帯決議では、行政改革の推進、町執行部による適切な対応、議会への継続的な説明を求めるとともに、建設コストの抑制に努め、住民への過度な税負担とならないよう配慮しながら事業を進めることを求めています。

付帯決議の内容はこちらから

「町営バス」について

本格実施では、有償での運行となるため、町は、今年度、有償での実証実験を行うこととしています。実験であっても、有償とするには、料金体系を定めた条例を策定する必要があります。３月議会に提案された条例案は賛成少数で可決しませんでした。（議会だより111号にて既報）



その際の反対討論の中で、安全運行への懸念が示されており、６月議会の総務産業常任委員会や予算決算常任委員会においても、安全運行について議論になりました。町からは、バス運行業務のうち、運行管理や車両整備管理など一部業務を交通事業者に委託する「事業者協力型」について報告がありました。

中学校体育館へのエアコン設置工事の契約を可決

昨年の12月議会で工事費用の予算を可決していた中学校体育館へのエアコン設置について、このたび、施工業者が決定したことから、６月議会に、契約、工事実施にかかる議案が提案され、全会一致で可決しました。工事費用は、72,448,200円です。

すでに、工事が始まっており、工期は本年12月31日までです。両小学校の体育館についても、順次実施されることとなっています。

次のページは
6月議会での一般質問をお知らせします

前川町長に対する問責決議を賛成多数で可決

決議では、議会との対話不足や第３保育所重大事故への対応、複合施設整備に関する財政運営、私的SNSでの町議会議員に関する不適切な発信や議会での言動などに問題があると指摘。町長に対し、政治姿勢を改めるとともに、第３保育所重大事故の責任を明確にするよう強く求めました。

問責決議の内容はこちらから

この街に この人

任命に同意

大山崎町農業委員会委員
齋藤 円（さいとう まどか）さん
小川 宗樹（おがわ むねき）さん
島 照子（しま てるこ）さん
吉田 正幸（よしだ まさゆき）さん
三宅 温（みやけ ゆたか）さん
小泉 和秀（こいずみ かずひで）さん
垣内 兵次（かきうち ひょうじ）さん
石田 孝雄（いしだ たかお）さん

政務活動費（議員の活動費）の使途を公表

○政務活動費は、議員の調査研究等の活動のために必要な経費として、町から交付されます。
○議員一人あたり月額5,000円が、所属する会派へ交付されます。

過去の使途は、こちらから

○令和７年度政務活動費の支出状況（令和７年４月～令和８年３月分）　（単位：円）

会派名		日本共産党議員団	大山崎クラブ	安心	大山崎が好き!!（大好きの会）	公明党	是々非々の会	のぞみ	れんこう大山崎	合計
会派人数		4	2	1	1	1	1	1	1	12
当年度交付額		240,000	120,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	720,000
経費	調査研究費								21,090	21,090
	広報･広聴費	170,460		22,090			149,842	69,828		412,220
	要請陳情等活動費		82,140							82,140
	資料作成費		2,510							2,510
	資料購入費	35,952			11,781					47,733
	事務費	2,667								2,667
合　計		209,079	84,650	22,090	11,781	0	149,842	69,828	21,090	568,360
返還額		30,921	35,350	37,910	48,219	60,000	0	0	38,910	251,310

一般質問

ここが聞きたい！

8人が町政を問う。



井上　博明 議長

6月定例会では、6月9日、10日の2日間にわたり、8人の議員が町政に関して質問しました。

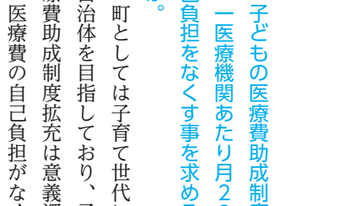
このページは、本会議の一般質問をもとに、議員が各自の責任により執筆しています。

※各議員のQRコードからYouTubeによる動画（録画）をご覧いただけます。（正式記録ではありません。）

正式記録は、次の方法でご覧ください。（次回定例会の開会日頃からご覧いただけます。）

○冊子で閲覧（閲覧場所：役場1階ロビー・役場3階情報公開窓口・役場4階議会図書室・中央公民館図書室・長寿苑）

○町ホームページから会議録検索システムで閲覧（こちらから→）

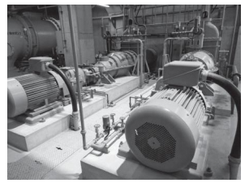


下植野排水ポンプ場のポンプは

町：計画的に整備していく

他の質問：上下水道料金改定、令和4年の寄付金は

島 一嘉（しま かずよし）議員



下植野排水ポンプ場

議　大山崎町の内水氾濫対策である下植野排水ポンプ場のポンプ更新は？ポンプ場施設の耐震対策は令和3年実施、耐水化工事は令和8年実施中、受変電装置は令和9年、自家発電装置は令和11年に整備する計画ですがポンプ本体の計画を問う。

町　下水道ストックマネジメント計画に基いてポンプ場建屋の改修工事を進めている、今後、自家発電機受変電装置の更新を予定している。

議　1号2号ポンプは昭和44年設置で今年57年が経過するポンプ本体の更新計画は。

町　ストックマネジメント計画に基いて健全である。

議　50年以上経過しているポンプであり今の整備が完了した次にはポンプ本体の更新計画に取り組んでください。

町　検討してまいります。

子どもの医療費助成拡充の現状は

町：窓口負担ゼロの自治体が増えている

他の質問：中東情勢悪化による物価高騰の対策について

堀内 古比呂（ほりうち こひろ）議員





京都府が中3まで通院助成拡充予定

議　子どもの医療費助成制度について、一医療機関あたり月200円の自己負担をなくす事を求めるがいかがか。

町　町としては子育て世代に選ばれる自治体を目指しており、子どもの医療費助成制度拡充は意義深い。一方、医療費の自己負担がなくなると医学的に必要とされる回数以上の受診につながる可能性がある。一部自己負担を求める事は、制度の持続可能性を踏まえると妥当である。

議　月200円の窓口負担をなくした自治体で、制度導入前と導入後を比較して医療費は増えているか。

町　無償化された他自治体の資料は持っていない。

議　窓口負担ゼロを実施している自治体に聞き取りを行い、実態をつかむ事は考えているか。

町　今後、窓口負担の無償化検討の際には、他の地自体の情報収集は必要と考えている。

次のページも

全町民の台所水道水について

町：府営水七千三百立方料金一億六千万円

波多野 庇砂（はたの ひさご）議員





久保川ポンプ

議　全町民の台所水道水について

町　府営水1㎥単価89円から51円。申し込み水量単価は段階的に見直される経緯。1日当たり6712立方。更に見直されて令和11年4月から7715立方。府営水の受水料金は当初の建設負担料金と実際の使用量負担の新料金制で使用に応じて変動。基本料金を超えた時超過料金を負担。

現状自己水と府営水ブレンドは50％の比率。府営水は桂川の嵐山から浄水処理され水質基準検査実施後乙訓地域へ供給。PFAS・PFOAの検査は令和7年度4回実施。5＋1g／L

目標値50＋1g／Lを下回る安全安心。令和8年から水道法検査の頻度が改正され3カ月に一回以上に。夏目浄水処理水で23＋1g／L

府営水建設負担水量削減の効果は

町：水道事業会計の安定化に寄与します

他の質問：町職員の労働条件の改善を求める

井上 治夫（いのうえ はるお）議員





京都市の桂坂にある乙訓浄水場

議　災害に備えて地下水と川の水の2水源を確保するためには、施設の耐震化などが必要と考えますが、いかがですか。

町　「大山崎町上下水道耐震化計画」に基づき、配水池の耐震を最優先に、避難所など重要施設への管路の耐震化などを進めていきます。

議　高い水道料金が住民の負担となってきました。府営水道の建設負担水量の削減による効果はどの程度ですか。

町　今年から始まった府営水道建設負担水量の見直しにより、これまでの7300㎥から2029年度には4715㎥になります。現在の料金で計算すると年間5500万円負担が減ります。

議　今後、水道料金はどうなりますか。

町　本年3月に策定した「上下水道経営戦略」には、府営水道負担水量見直しが反映されていないので改めて検討していきます。

災害時の情報伝達と避難体制

町：情報伝達と支援の充実に努めたい

他の質問：複合化施設整備計画・SNS発信と説明責任

西田 光宏（にしだ てるひろ）議員





住民を守る訓練と情報伝達

議　近年の豪雨災害等を踏まえ、当町防災無線には問題点がある。また支援が必要な高齢者等の個別避難計画が十分に作成されていない現状もある。そこで実効性のある避難支援体制と情報伝達体制の整備また避難支援、避難所運営・備蓄体制の強化をどのように進めるのか。

町　防災行政無線に加え、メールやLINEなど情報伝達手段の複線化を進めている。高齢者等の避難支援に欠かせない個別避難計画の策定は2件にとどまっており、今後優先順位を定めて策定を加速、要配慮者支援や避難所運営体制の強化に努め関係機関と連携して策定を進めたい。

議　個別避難計画の策定が進まない要因をどのように認識しているのか。

町　対象者の状況把握や調整に時間を要しているのが原因と認識している。

町：自主財源を増やす施策の提案感謝します　自主財源を増やす施策について



他の質問：天王山夢ほたる公園の駐車場拡充について

徳本 修司（とくもと しゅうじ）議員

議 町内において宿泊施設が建設される予定のなか、スポーツ合宿誘致についての本町の見解は。

町 本町のスポーツ環境の充実と施設の有効利用につながり、使用料収入の増加やスポーツイベントによる地域の賑わい創出など、自主財源の確保に一定の効果が期待できる。スポーツ合宿誘致の可能性について研究して参りたい。

議 過去のオリンピック開催時に他国のスポーツ合宿誘致に取り組まれた経験があり、今回を大きなチャンスとして捉えていただきたい。

議 ふるさと納税に取り組まれているが、実行可能な新たなメニューはあるか。

町 教育委員会文化財保存活用地域計画のなかで、貴重な文化財の保存活用に係る財源として、ふるさと納税やクラウドファンディングの活用を計画に盛り込んでいる。



町体育館を活用したスポーツ合宿

町：沖縄の死亡事故は有ってはならない　同志社国際の死亡事故を受けて



他の質問：財政上の本町の現状と将来について

北村 吉史（きたむら よしふみ）議員

議 本町の小中学校における平和教育と課外活動について、国・文部科学省のガイドラインに沿って行われていると思うが、その内容について伺う。

町 まずは、今回の同志社国際高校の辺野古における生徒の死亡事故は、教育を預かるものとして、大変遺憾である。平和教育は文科省のガイドラインに基づき行っているが、学校現場の裁量もある。

議 課外活動における危険予知とリスク回避の手法について伺う。

町 学校現場による下見の実施、天候悪化などへの対応をしている。

議 問題は学校現場の裁量だが、教師個人による振れ幅があると思う。今回の同志社国際高校の事故は教育基本法第14条違反であり、失われた命は戻らない。本町においてこの様なことが有ってはならない、徹底した対策を求める。



楽しく、行きたい学校に！

町：国の支給額見直しに合わせて行った　就学援助の援助費や項目見直しは



他の質問：小学校冷水機設置、公共施設に給水機設置を

辻 真理子（つじ まりこ）議員

議 今年度大山崎町では、小・中学校の給食費が無償化された。これまで町が就学援助として助成していた給食費相当分を活用し、学用品費等を増額してはいかがか。

町 今年度、国が新入学児童生徒学用品費の支給増額を見直し本町も増額した。小・中学校給食費の無償化は町費も活用し全保護者の負担軽減を目的に実施した。学用品費等の増額は考えていない。

議 書道用具や算数セット、彫刻刀等を学校の備品とすることで保護者負担の軽減になる。検討してはいかがか。

町 算数セットなど1、2年間しか使用しない学用品もあると理解している。保護者負担軽減の観点からも現場と管理等協議し進めていきたい。

議 他市の就学援助は修学旅行費用が実費や、中学校クラブ活動援助費も項目にある。是非検討して欲しい。



冷水機設置や学校備品で荷物も軽減

議会活動の報告

全議員管外視察研修

○令和８年７月16日（木）神奈川県大磯町議会に伺う。

視察事項：女性議員比率の背景など、議会報告会のあり方、その他議会改革の取組み

大磯町では、特段の取り組みや施策を行なっていないが女性議員比率が50％以上の状況が20年以上続いている。今は「この状況が普通」となっている。

議会報告会の手法として、「報告」から「グループ討議」の時間を増やしたことで、参加者が「受身」の立場から「主体」として積極的に議論に参加でき参加者の満足度向上につながっていることを学んだ。



○令和８年７月17日（金）　神奈川県葉山町議会に伺う。

視察事項：通年議会の実施、議員報酬について、その他議会改革の取組み

葉山町議会では、試行期間を経て、通年議会制に移行。以前から閉会中も委員会を開催していたので（大山崎町議会も同じ）移行前後で大きな変化はない。

また、町議会として全国一の議員報酬（月額40万円）であるが、その額は平成５年に決まったもの。平成25年に報酬のありかたについて検討するため、専門的な知見を持つ大学教授の協力を得て、議員活動実態調査を行った。その結果、現行の報酬は妥当ということを住民説明会で報告し、理解を得ることができた。32年間報酬が変わっていないので町長の給料（月額823,000円）と共に検討を要する時期にきている。



２日間の視察研修により２町議会議員から多くのご教示を頂き、
議員間の意見交換の貴重な時間を頂戴しました。

視察研修を受け入れ

令和８年７月２日（木）　香川県宇多津町議会　議会運営委員会の７人の皆さんが、本町へ視察研修に来られました。

本町の連合審査会の運用について、また、議会運営のタブレット（電子化）運用について説明し、意見交換を行い、互いに学び合う有意義な時間となりました。



京都府町村議会議員研修会に参加しました

日時　令和８年７月23日（木）　13時～16時半
会場　京都テルサ
講演　①地方財政の課題と議会に求められる役割
　　講師　武庫川女子大学経営学部経営学科　教授　金崎　健太郎　氏
　②役所を動かす質問の作り方
　　講師　地方議員研究会　統括コンサルタント　川本　達志　氏



令和８年第２回定例会　表決の結果（賛否が分かれた案件）

※○は賛成　×は反対　を表しています。※討論は、賛成もしくは反対の意見を述べた場合に記載しています。

議案番号	議案名	議決結果	議長	日本共産党議員団				大山崎クラブ		安心	大山崎が好き!!（大好きの会）	公明党	のぞみ	れんごう大山崎
			 井上 博明	 朝子 直美	 辻 真理子	 井上 治夫	 堀内 古比呂	 山中 一成	 西田 光宏	 島 一嘉	 北村 吉史	 小畑 孝信	 波多野 庇砂	 徳本 修司
決議案第２号	第29号議案令和８年度大山崎町一般会計補正予算（第１号）に対する付帯決議	原案可決	※議長は、議員として表決に加わりません。	×	×	× 討論	×	○ 討論	○	○	○	○	○	○
決議案第３号	前川町長に対する問責決議案	原案可決		× 討論	×	×	×	○	○ 討論	○	○ 討論	○	○ 討論	○

●**表決**　議員が各自の賛成、反対の意思表示をすること。
●**討論**　会議（本会議）での表決の前に、議題となっている案件に対して、賛成か反対かの自分の意見を表明すること。
なお、自分の意見を表明するだけではなく、意見の異なる議員を自分の意見に賛同させるようにする目的があります。

討論の内容は、会議録でご覧ください。（次回定例会の開会日頃からご覧いただけます。）
○冊子で閲覧（閲覧場所：役場１階ロビー・役場３階情報公開窓口・役場４階議会図書室・中央公民館図書室・長寿苑）
○町ホームページから会議録検索システムで閲覧（こちらから→）
＊YouTubeによる動画（録画）でもご覧いただけます。（正式記録ではありません。）

９月 議会日程

令和８年第３回定例会日程

開会	8/25（火）10：00
議会改革特別委員会	8/27（木）13：30
一般質問	9/ 2（水）・9/ 3（木）10：00
全員協議会	9/ 3（木）本会議（一般質問）終了後
複合施設特別委員会	9/ 4（金）10：00
総務産業常任委員会	9/ 4（金）13：30
建設上下水道文教厚生常任委員会	9/ 7（月）13：30
予算決算常任委員会	9/ 8（火）10：00～9/14（月）10：00
	※9/12（土）・13（日）を除く
（議会運営委員会	9/17（木）13：30）
広報常任委員会	9/17（木）議会運営委員会終了後
閉会	9/18（金）10：00

日程詳細

－請願・陳情の提出期限－
定例会開会日の**２週間前**
上記の日程詳細からご確認ください。
提出の方法

編集後記

今号が現在の議会広報常任委員会による最後の編集号となります。

議会だよりが、議会活動を身近に感じていただくきっかけとなれば幸いです。

10月には町議会議員選挙が予定されています。ぜひ議会や町政に関心をお寄せいただき、ご自身の一票を大切にしていただければと思います。

広報常任委員会　委員一同

次回は12月１日にお届けします

〒618-8501 京都府乙訓郡大山崎町字円明寺小字夏目３番地
Tel　075-956-2101　Fax　075-953-6020

【発行】大山崎町議会
【編集】広報常任委員会　朝子直美委員長／西田光宏副委員長／堀内古比呂／小畑孝信／島一嘉／井上博明